

安全データシート

改訂日2017年2月13日

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : 硝酸セリウム(III)六水和物
会社名 : チカモチ純薬株式会社
住所 : 大阪市北区大淀南1-9-16(山彦ビル)
担当部門 : 営業部
電話番号 : 06-6453-2062
FAX番号 : 06-6453-2063

2. 危険有害性の要約

製品のGHS分類、ラベル要素

物理化学的危険性

酸化性固体 : 区分3

健康に対する有害性

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性: 区分 1

(注)記載なきGHS分類区分: 該当せず/分類対象外/区分外/分類できない

GHSラベル要素



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 : 火災助長のおそれ: 酸化性物質、重篤な眼の損傷

注意書き

安全対策 : 熱/火花/裸火/高温などの着火源から遠ざけること。ー禁煙。
: 衣類、可燃物などから遠ざけること。
: 可燃物と混合を回避するために予防策をとること。
: 保護手袋及び保護面を着用すること。
: 保護眼鏡/保護面を着用すること。

応急処置 : 水はリスクを増大させる。火災に際しては指定された消火剤を使用する。
: 直ちに医師に連絡すること。
: 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

廃棄 : 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

物理的及び化学的危険性

酸化性がある物質である。有機物、可燃性物質を発火させる恐れがある。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別

化学物質

成分名	硝酸セリウム(III)六水和物
含有量(%)	97.0 以上
化学式	Ce(NO ₃) ₃ ·6H ₂ O
化審法番号	1-626
CAS番号	10294-41-4 [10108-73-3(無水物)]
NW	434.22
ECNO	233-297-2(無水物)

4. 応急措置

応急措置の記述

一般的な措置 直ちに医師に連絡すること。

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。

皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合:医師の診断/手当てを受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合:医師の診断/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤 適切な消火剤 火災の場合は乾燥砂、水を使用すること。

特有の危険有害性

加熱すると容器が爆発するおそれがある。

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

消火水や希釈水が汚染を引き起こすおそれがある。

消火を行う者への勧告

特有の消火方法 関係者以外は安全な場所に退去させる。

消火を行う者の保護

防火服/防災服/耐火服を着用すること。

耐熱手袋/保護眼鏡/保護面を着用すること。

消火作業従事者は全面型陽圧の自給式呼吸保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項

上水源、河川、湖沼、海洋、地下水に漏洩しないようにする。

封じ込め及び浄化の方法・機材

掃き集めて、容器に回収する。

二次災害の防止策

漏出物を回収すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策（火災・爆発の防止）

熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。ー禁煙。

衣類、可燃物などから遠ざけること。

局所排気、全体換気

排気/換気設備を設ける。

注意事項

皮膚に触れないようにする。

眼に入らないようにする。

蒸気、ミスト、ガスを吸入しないこと。

安全取扱い注意事項

可燃物と混合を回避するために予防策をとること。

保護手袋、保護衣又は保護面を着用すること。

保護手袋及び保護面を着用すること。

保護眼鏡/保護面を着用すること。

指定された個人用保護具を使用すること。

取扱中は飲食、喫煙してはならない。

配合禁忌等、安全な保管条件

適切な保管条件

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

涼しいところに置き、日光から遮断すること。

8. 暴露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度データなし

暴露防止

設備対策

適切な換気のある場所で取扱う。

洗眼設備を設ける。

手洗い/洗顔設備を設ける。

保護具

呼吸器用保護具：空気呼吸器（SCBA）を着用する。

手の保護具:保護手袋を着用する。

眼の保護具:保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理的状态

形状 :結晶又は結晶性粉末

色 :無色～白色

臭い :データ無し

pH :データ無し

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲

初留点/沸点 :200℃

融点/凝固点 :データ無し

分解温度 :200℃

引火点 :データ無し

自然発火温度 :データ無し

爆発特性 :データ無し

蒸気圧 :データ無し

蒸気密度 :データ無し

比重/密度 :データ無し

溶解度 水に対する溶解度 :溶けやすい

n-オクタノール/水分配係数データなし

10. 安定性及び反応性

化学的安定性 :通常の保管条件/取扱い条件において安定である。吸湿性

避けるべき条件 :混蝕危険物質との接触。加熱

混蝕危険物質 :還元性物質、可燃性物質

危険有害な分解生成物 :窒素酸化物、セシウム酸化物

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[日本公表根拠データ]

mouse LD50=4200 mg/kg(環境省 化学物質の環境リスク初期評価 第10巻, 2012)

局所効果 :データ無し

感作性 :データ無し

生殖細胞変異原性 :データ無し

催奇形性 :データ無し

発がん性 :データ無し

生殖毒性 :データ無し

特定標的臓器毒性(単回/反復 ばく露) :データ無し

吸引性呼吸器有害性 :データ無し

12. 環境影響情報

生態毒性

水生毒性	: データ無し
残留性・分解性	: データ無し
生体蓄積性	: データ無し

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

中身及び容器の廃棄は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物の処理業者に依頼する。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

番号	: 1477
品名(国連輸送名)	: 無機硝酸塩類、他に品名が明示されていないもの
国連分類(輸送における危険有害性クラス)	: 5.1
容器等級	: III
指針番号	: 140

15. 適用法令

労働安全衛生法	: 危険物・酸化性の物(施行令別表第1第3号)
化学物質管理促進法(PRTR法)	: 非該当
毒物及び劇物取締法	: 非該当
消防法	: 危険物第1類硝酸塩類 第3種酸化性固体、指定数量1000kg 危険等級III
船舶安全法	: 酸化性物質類・酸化性物質 (危規則第2, 3条危険物告示別表第1)
航空法	: 酸化性物質類・酸化性物質(施行規則第194条危険物告示別表第1)
港則法	: 酸化性物質類・酸化性物質
水質汚濁法	: 有害物質(施行令第二条) 「硝酸化合物」 排出基準; 100m/L(アンモニア性窒素× 0. 4、亜硝酸性窒素 及び硝酸性窒素の合計量)
輸出貿易管理令	: 別表第1、16項(キャッチオール規制) 第28類 無機化学品 HSコード(輸出統計品目番号、2013年4月版) : 2846.10-090 「希土類金属の無機化合物ーセリウム化合物ーその他のもの」

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (5th ed.,

2013), UN

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 18th edit., 2013 UN
Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1
ECNO6182012)

2012 EMERGENCY RESPONSE GUIDE BOOK (US DOT)

2014 TLVs and BEIs. (ACGIH)

<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>

JIS Z 7253 (2012年)

2013 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)

Supplier's data/information

化学物質総合情報提供システム (CHRIP) (NITE)

<http://www.safe.nite.go.jp/japan/db.html>

事業者向けGHS分類ガイダンス (平成25年度改訂版, 経済産業省)

この安全データシート (SDS) は、JISZ7253:2012に準じており、記載されている内容は、発行時点において、入手可能な情報・データに基づいて作成しています。運搬・開封から廃棄に至るまで、安全を最優先に、ご自身の責任においてご使用下さい。また、ここでの注意事項は通常の取扱い方をすることを前提に記載しており、他の製品と混ぜ合わすなどの特殊な取扱い方法は想定しておりません。その際は、使用環境に適した安全対策を自ら実施し、安全確保の上、ご利用下さい。なお、全ての製品には、未知の危険性を有する可能性があります。新たな知見が得られた時は、許可無く変更する場合があります。また、物性値や危険有害性情報などは、弊社製品規格書等とは異なることもあります。いかなる保証をなすものでもありません。